**庭球三田会総会 議事録**

●日時：2025年3月15日(土)　13時〜14時45分

●場所：慶應義塾 三田キャンパス　ザ・カフェテリア（南校舎 4F）

●出席者：計100名（庭球三田会 60名、部員 40名)

（決議事項）

１．2024年度収支報告の件

　　資料に基づき幹事長が説明し、監事が監査報告を行った。

**⇒　「2024年度収支報告の件」は承認された。**

＜資料＞　①　庭球三田会　2024年度収支報告

　　　　　②　庭球三田会小泉基金　2024年度収支報告

　　　　　　　③　修繕積立金の使用実績推移、奨学金制度の運用実績推移

　　　　　　　④　庭球部後援費（内訳）

　　　　　　　⑤　庭球部強化資金の寄付・投入状況（累計）

　　　　　　　　　庭球部強化資金の寄付額・投入実績・残高（年度別）

２．2025年度収支予算の件

　　資料に基づき幹事長が説明を行った。

＜質疑応答＞

会員より、「年会費をあげないと収支が成り立たないのでは」と質問があった。

会長より、「卒業50年で年会費を免除する制度の見直しや資金調達のための法人化も視野に入れ、小泉基金が枯渇しないうちに年会費の値上げも検討しなければならないこと」を説明した。

**⇒　「2025年度収支予算の件」は承認された。**

＜資料＞　⑥　庭球三田会　2025年度収支予算

　　　　　　　④　庭球部後援費（内訳）

３．2024年度活動報告および2025年度活動計画の件

　　資料に基づき幹事長が説明を行った。

**⇒　「2024年度活動報告および2025年度活動計画の件」は承認された。**

＜資料＞　2024年度 庭球三田会活動報告、2025年度 庭球三田会活動計画

（報告事項）

１．小泉基金　奨学金制度運用規則改定の件

　　資料に基づき幹事長が説明を行った。

　　◇主な変更箇所は、学資支援を「一貫教育校の高等学校庭球部員」に拡大したもの。

　　　なお、育成支援の対象は大学庭球部員のままとした。

＜資料＞　庭球三田会　奨学金制度運用規則①（国際的チャンピオンシップ育成支援）

　　　　　庭球三田会　奨学金制度運用規則②（学資支援）

２．庭球三田会組織　委員変更の件

　　資料に基づき幹事長が説明を行った。

　　◇奨学金委員会のヘッド、リクルート委員会、出願サポートチームの委員を変更した。

＜資料＞　庭球三田会組織図

３．2024年庭球部活動報告および2025年庭球部活動計画の件

　　資料に基づき監督が説明を行った。

＜資料＞　2024年度庭球部活動報告および2025年度慶應庭球部の主なスケジュール

４．125周年記念事業の件

　　資料に基づき幹事長が説明を行った。

◇125周年事業計画は、記念式典、インドアコート観客席設置、記念誌発刊となる。

式典は、2026年2月15日(日)13時～16時にグランドプリンスホテル高輪で開催。

インドアコート観客席の建設については、塾に予算を申請中（半分は塾負担）。

記念誌は、原稿や広告の依頼、座談会の準備が始まっている。

　　◇募金の状況は、目標額4,000万円に対して、2月27日現在で165名の累計1,772万円となっている。募金率が会員の約15.5％にとどまっている。

　　＜資料＞　125周年実行委員会　組織図

５．その他

　　本日の総会をもちましてご退任される常任幹事は、桜井様（昭和50卒）、高橋様（昭和57卒）となります。これまでの庭球三田会役員としてご協力誠にありがとうございました。

以上